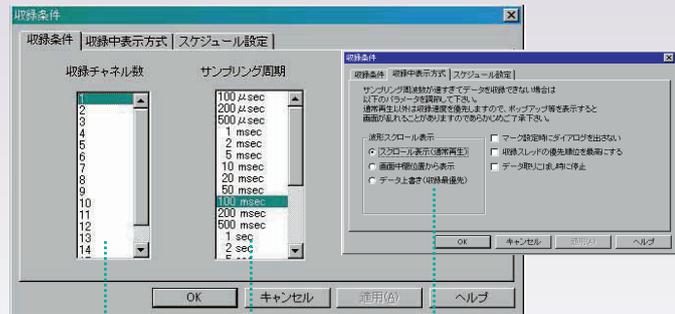


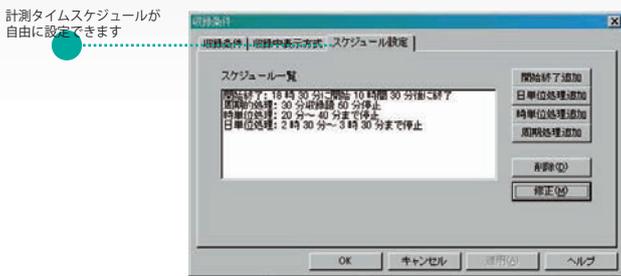
Eight Star 収録ソフト

基本操作はもちろん。収録条件等も簡単操作です。

- 収録条件の設定/収録ch数(1~16) サンプルング周期(100 μ s~1h)。
- 波形スクロール表示・予定スケジュールによる収録。



収録〜16ch
収録サンプリング周期
100 μ s~1h
波形表示画面のスクロール方式
旧ノンフェード
旧画面中央スクロール
炎上書きスクロール



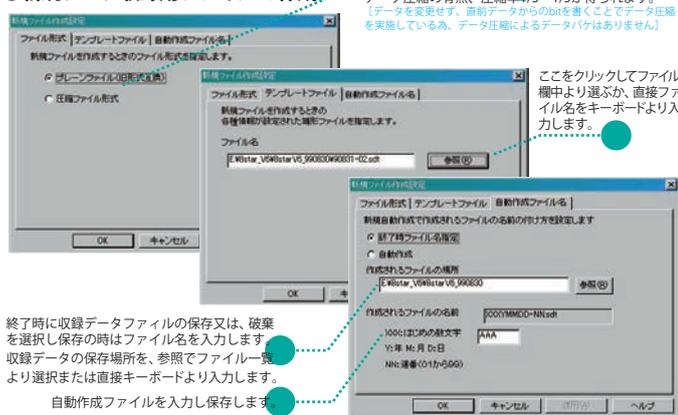
- テンプレートファイルの利用/自動ファイル作成、収録・再生・解析の全条件のテンプレート。

賢いテンプレート利用法

個々の測定に対して、個々の実行ファイルと個々のテンプレートを組み合わせることで、たいへんの場合簡略収録が可能で、使用時

自動新規ファイル OPEN 収録スタート ストップでOKです。

- 新規データ収録用ファイルの作成



データ圧縮の有無、圧縮率1/3~1/5が得られます。

[データを変更せず、直前データからのbitを書きこむことでデータ圧縮を実施している為、データ圧縮によるデータバケはありません]

ここをクリックしてファイル
欄中より選ぶか、直接フ
ァイル名をキーボードより入
力します。

終了時に収録データファイルの保存又は、破棄
を選択し保存の時はファイル名を入力します
収録データの保存場所を、参照でファイル一覧
より選択または直接キーボードより入力します。
自動作成ファイルを入力し保存します。

便利な右クリック!

- | | |
|---------------|--------------------------|
| このチャンネルの情報を設定 | |
| ここを解析開始位置に設定 | マウスを合わせたchの項目表示を変更 |
| ここを解析終了位置に設定 | |
| この解析位置を調整 | 解析範囲時間を、キーボード数値入力できます |
| ここにマークを挿入 | マウス時間位置にマーク入力します(収録・再生時) |
| このマークを削除 | |
| このマークを編集 | マークの削除・編集 |
| 選択範囲拡大 | |
| 選択範囲削除 | 選択範囲の表示拡大とデータ削除 |
| この画面をコピー | ワープロ等への画面の貼りこみ |
| Peak検出 | 波形のピーク値とピーク時間の表示 |

広範な表示オプションも、エイトスターの自慢です。

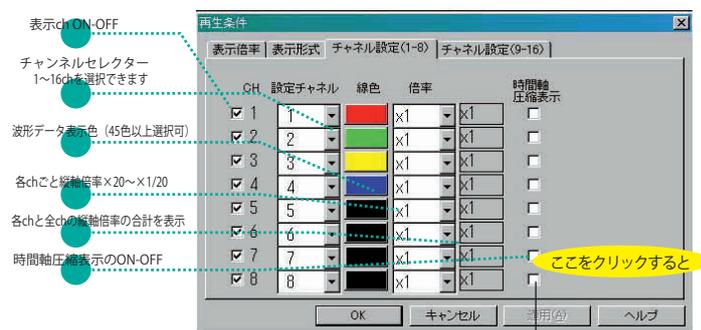
- 振幅倍率/全ch同時 $\times 20 \sim \times 1/20$ 、各ch個別 $\times 10 \sim \times 1/10$ で波形データを表示します。
- カラー表示/波形色、グリッド表示、マーク線は自由に色を選択できます。
- 線幅、表示チャンネル数、表示列数の選択ができます。
- ファイル/データの一部分を別ファイルとして保存します。ファイルの修復が行えます。チャンネルごとのデータファイルの圧縮が収録時・再生時に行え、圧縮率1/3~1/500。外部データファイル(Excel/Text等)を読み込めます。DOS版エイトスターでの収録フロッピーを自動的に1つの長いファイルにし、新ファイルへ変換します。



横軸倍率1000mm/秒~1mm/week
縦軸倍率 $\times 20 \sim \times 1/20$
圧縮表示倍率1mm/sec~1mm/week



画面表示列は、2, 3, 4列
1列のチャンネル数1~16ch
グリッドの種類とグリッド色
(色は1列ソフト上で自由に選択可)
マーク線色(45色以上選択可)



表示ch ON-OFF
チャンネルセレクター
1~16chを選択できます
波形データ表示色(45色以上選択可)
各chごと縦軸倍率 $\times 20 \sim \times 1/20$
各chと全chの縦軸倍率の合計を表示
時間軸圧縮表示のON-OFF
ここをクリックすると
時間軸圧縮表示されます

